2026年度 ボランティアプログラム（地域）

10月3日（土曜日）10:00～ 於：南大沢キャンパス 松木日向緑地

今回は、講師の方をお招きして、技術指導をいただきながら
里山保全を学び、竹林整備に取り組みました。
当日の様子を、学生の感想とあわせて写真で振り返ります。

初めて本格的な竹の伐採に携わったことで、竹林の足場の悪さや害虫の存在など安全面で注意を配る必要がある事柄が多いことを知りました。活動中はお互いに声を掛け合うなどしながら安全に動けたため良かったです。竹の伐採を実際にしてみると、きり込む位置が悪くて竹がうまく倒れなかったりしたので伐採の難しさなども感じることができました。次回参加する際はもっとスムーズに伐採できるように頑張りたいです。

竹林に精通している地域団体の方からのレクチャーにより，当ボランティア活動における自分の立場や意義を改めて実感することも多かった。伐採する竹の選定法は，「安全に配慮すればそれ以外は自由」という点に伐採の面白さが詰まっていると感じた。また，竹以外の要素としてタマムシがいたり，多種多様な蜘蛛がいたり，いい香りのするハーブ？などの植物が群生していたりと，竹林環境が豊かな生態系の一部を担っていることを実感できた。

自分の班が行ったところは足場が良いところが狭く、また、枯れ竹が多いエリアでスムーズに活動ができなかったのは反省です。ただ、その分橋上さんにかなりサポートしていただいて、新しい知識をたくさん得られたので良かったです。今後の活動に活かしていきます。